

きょうのテーマ

みんな思い出

みんな言いたい

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ



家事や育児男女関係なく



中国やタイに伝わるひょうたん笛を手にする裴さん。以前、联谊会のイベントで演奏（えんそう）したんだって
＝仙台市青葉区

性別に関係なく「自分のことは自分でやる」って、自立していかっこのいいよね。日本もこういう国になるといいな。

◇

性別に関係なく「自分のことは自分でやる」って、自立していかっこのいいよね。日本もこういう国になるといいな。

中国最大の国際都市・上海で生まれ育った裴さんは1991年、叔父がいた縁で日本に留学。横浜市の大学で学び、屏やサッシを作る日本のメーカーに就職しました。「中国人が珍しい」。

裴哲一（きゅう・てついち）さん（50） 中国出身／外国人電話相談員

かったのか親切にしてみらい、困ることがなかった。居心地がよく、帰国せず住むようになりました。

大学の同級生だったフィンランド人の夫（52）と



結婚し、男の子が生まれます。14年前に夫の転勤で仙台に移住し、働きながら出産や子育てをしました。「自然の中でのびのび子育てできた」と言い、蔵王や松島、鳴子といった宮城県内の観光

地がお気に入りです。

大好きな日本ですが、男女格差に疑問を感じています。夫が外で働き、妻が家事や育児、介護をする「性別役割分業」の意識が根強い指摘。「会社内で権限のある管理職は男性ばかり。夫が妻を養う家庭の税金が安くなる制度もあり、女性が経済的に自立しにくくなっているように思う」

上海も夫の母国フィン

ランドも男女平等で、家庭内で男性は家事も育児も何でもやるそう。「家の中では誰も王様ではなく、自分の生活環境を整えるために当たり前に家事をする。子どもにも小さい時から手伝わせ、大学受験を控えた息子も特別扱いせず、ご飯を食べた食器は洗わせています」と笑います。

今週の注目ニュース

◇2月2日（火） 124年ぶり、1日早い節分
二十四節気の一つ、立春の前日が節分。例年は2月3日だけど、今年は124年ぶりに1日早い。地球が太陽の周りを回る公転周期が365日ぴったりではないため、たまにずれが出るんだ。

きょうの紙面

- 2面 ニコ☆プチ
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 いいね 小学校
- 6面 絵でわかる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー